

「プラットホーム事故0(ゼロ)運動」の実施について

東葉高速鉄道株式会社（本社:千葉県八千代市緑が丘 社長:高梨 國雄）では、鉄道25社局合同で、お客さまに安全に駅をご利用いただくために、プラットホーム上での列車との接触やホームから線路への転落について注意喚起をするとともに、危険と感じたときは、非常停止ボタンを押していただくことを目的として、「プラットホーム事故0(ゼロ)運動」を実施します。

詳細は以下のとおりです。

記

1. 実施期間

平成27年12月1日（火）～平成28年1月10日（日）

2. 参加鉄道事業者（鉄道25社局）

小田急電鉄・京王電鉄・京浜急行電鉄・京成電鉄・東日本旅客鉄道・新京成電鉄・西武鉄道・相模鉄道・東京急行電鉄・東京地下鉄・東武鉄道・東京都交通局・横浜市交通局・伊豆箱根鉄道・江ノ島電鉄・埼玉高速鉄道・芝山鉄道・東京モノレール・多摩都市モノレール・東葉高速鉄道・箱根登山鉄道・北総鉄道・横浜高速鉄道・流鉄・東京臨海高速鉄道

3. 実施内容

- (1) 駅へのポスターの掲出
- (2) 駅および車内における啓発放送
- (3) 構内巡視の強化

4. ポスター



以上